

お陰様で（一社）日本造園建設業協会は2021年11月に創立50周年を迎えました。祝賀会は2023年に実施予定です。

令和4年度

通常総会を開催

和田新也会長が再任、新役員が決定



臨時理事会で互選された和田会長をはじめ、新年度の副会長、専務理事、業務執行理事

日造協は6月21日(火)、東京都千代田区半蔵門のホテルグランドアーク半蔵門で、令和4年度通常総会を開催した。総会では議事に先立ち、国土交通省からの情報提供をはじめ、各種表彰(2面)を行った。議事では、令和3年度決算報告、役員の選任の2議案を承認。総会ではこのほか、令和3年度事業報告、令和4年度事業計画、収支予算の報告事項、委員会の活動報告を行った。また、臨時理事会では、会長、副会長、業務執行理事を互選し和田会長を再任。そのほか当日は、講演会(2面)を行った。

(一社)日本造園建設業協会 役員(令和4、5年度)

会長	
和田 新也	箱根植木(株)代表取締役社長
副会長・業務執行理事	
井内 優	(株)井内屋種苗園代表取締役
田丸 敬三	東光園緑化(株)代表取締役社長
正本 大	みずえ緑地(株)代表取締役
専務理事	
藤吉 信之	(一社)日本造園建設業協会
業務執行理事	
大嶋 聡	西武造園(株)取締役社長
伊藤 幸男	(株)日比谷ファミス代表取締役社長
卯之原 昇	(株)昭和造園代表取締役社長
山田 拓広	花豊造園(株)代表取締役社長
理事	
有路 信	(一財)日本造園修景協会会長
入谷 芳郎	入谷緑化土木(株)代表取締役役
内山 剛敏	内山緑地建設(株)代表取締役
金清 典広	(一社)ランドスケープコンサルタンツ協会会長
嘉屋 幸浩	(株)園建代表取締役
久郷 慎治	(株)久郷一樹園代表取締役
久保 和男	(株)葉隠緑化建設代表取締役会長
黒田 憲	(一財)建設業振興基金専務理事
古積 昇	古積造園土木(株)代表取締役
近 陽一郎	(株)新潟造園土木代表取締役社長
佐久間 洋	(株)磐梯園代表取締役社長
佐々木創太	むつみ造園土木(株)代表取締役
執行 英利	(株)執行茂寿園代表取締役
鈴木 義人	(株)柳島寿々喜園代表取締役社長
関 正義	マルセー緑化建設(有)代表取締役
高須賀盛満	高須賀緑地建設(株)代表取締役
月山 光夫	(一財)日本花普及センター専務理事
中嶋 和敏	(株)中嶋造園土木代表取締役
中島 祥之	花佐造園(株)取締役会長
中山 忠	イデングリーネット(株)取締役事業本部長
成家 岳	(株)富士植木代表取締役
西谷 勝之	山陰緑化建設(株)代表取締役社長
藤巻 慎司	藤造園建設(株)代表取締役
森根 清昭	(有)海邦造園代表取締役
山田 忠雄	(株)山梅代表取締役会長
監事	
田雑 豪裕	(株)庭建代表取締役
矢野 幸吉	(株)タイキ代表取締役
渡邊 進	(株)八廣園代表取締役社長

総会は冒頭、和田新也会長があいさつ(別掲)に次いで、五十嵐康之国土



交通省公園緑地・景観課長からご祝辞とともに、「公園緑地行政をめぐる話題」として情報提供をいただき、令和4年度当初予算のポイントでは維持管理を含めた国営公園等の整備、防災・減災まちづくり、まちづくりのグリーン化、子ども・子育て支援などの社会課題に対応した公園整備の推進をはじめ、2027年国際園芸博覧会に向けた取り組みが掲げられ、これらを着実に進めるとし、5つのポイントについて概説。国が整備する公園として、明治記念大磯邸園、岩手、宮城、福島県における国営追悼・祈念施設、国立民族共生公園の取り組み状況を紹介し、まちづくり関係ではグリーンインフラを活用した雨水の貯留浸透に配慮した公園整備等に言及。社会課題に対応した公園整備では、ユニバーサルデザインについて全国の都市公園での取り組みを牽引できるモデルエリアの整備等を国営公園で行うほか、しっかりした樹林をつくるなど、優良な取り組みを募集・選定し、そのノウハウを広く共有し、地方公共団体が整備する公園での実践を促すことで施策効果の底上げを図るなどとし、皆さんのお声を聞きながら積極的に取り組んでいくとした。

その後、造園建設功労賞、業績表彰、勤続精励表彰として、55名の方々に表彰状の授与を行った。(2面参照)

議事では「令和3年度決算報告」「役員選任」の2議案を審議・承認。令和3年度事業報告、令和4年度事業計画、収支予算の報告、委員会活動の報告として、3委員会・部会が代表して報告を行った。

総会は、その後別室で臨時理事会を開催する間、賛助会員による製品やサービ

一般社団法人 日本造園建設業協会 会長 和田 新也

「みどりの価値」の理解を求める努力を続け、時代の新たな要請に応える



通常総会の開会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、公務ご多忙の中、国土交通省都市局公園緑地・景観課長の五十嵐康之様にご臨席を賜り、誠にありがとうございます。日頃から、私どもの協会が多大なご協力、ご指導を賜っておりますことをこの場をお借りして御礼申し上げます。

また、総会において、このように全国各地からご参集いただくのは、久しぶりのことで、大変喜ばしいことであるととともに会員の皆様方には、常々、日造協活動にご尽力いただいておりますことを心から感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大も多少落ち着いている状態ですが、世界的な情勢不安等による燃料、資材等の値上がりが始まるなど、今後の経済社会への影響が懸念されるところです。

現在造園業界は、次世代に持続可能な社会を継承するため、脱炭素社会の実現に向けた公園整備や緑化の推進、防災・減災対策、さらには、将来の業界の発展に向けて、働き方改革、担い手の育成・確保など、様々な課題への対応を迫られています。

造園建設業の発展を図る上で、全国組織として日造協が果たしてきた役割を再認識し、造園建設業の活動領域の維持・拡大に日造協会員が一致団結して取り組み、我々が社会に提供してきた「みどりの価値」を広く国民に理解していただく努力を続けながら、時代の新たな要請に的確に応えていくことで、この厳しい状況を乗り越えていか

スの紹介が行われ、臨時理事会終了後に、令和4、5年度の互選された役員が登壇、和田会長が代表してあいさつを行った。

総会は最後に、今回退任した鬼頭慎一副会長、木上正貢副会長、加勢充晴理事、米内吉榮理事に和田会長から感謝状と記念品が贈られた。

人事異動

【国土交通省都市局関係】(6月28日付)
大臣官房長 = 宇野善昌(都市局長)
都市局長 = 天河宏文(大臣官房総括審議官)
近畿地方整備局副局長 = 上野純一(大臣官房審議官(都市生活環境・国際園芸博覧会担当))
大臣官房審議官(都市生活環境・国際園芸博覧会担当) = 五十嵐康之(公園緑地・景観課長)
公園緑地・景観課長 = 伊藤康行((参事官)(国際園芸博覧会担当))
参事官(国際園芸博覧会担当) = 大井裕子(関東地方整備局建整部長)

なければなりません。会員の皆様より一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

また、日造協活動の強化に向け、「会員拡大プロジェクト」の推進にも取り組んでおりますが、この3年間で、新たな仲間として32社の正会員を迎えることができました。これもひとえに各総支部・支部はじめ関係の皆様のご努力の賜物と感謝申し上げます。

日造協は、令和3年11月に創立50周年を迎えたところです。今年度の総会の開催に併せて、記念の交流会を予定していたところですが、今回は、新型コロナの感染防止のため、来年度に持ち越すこととなりました。

なお、各総支部における50周年の事業は実施していただくことになっており、会員の皆様には、引き続きのご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

本日は、令和3年度決算報告及び役員選任の審議、令和3年度事業報告、令和4年度事業計画、委員会・部会活動等の報告等を行う予定です。

それに先立ちまして、造園建設業界の発展等に多大な功績をあげられた55名の方々に表彰させていただきました。受賞されます皆様、誠にありがとうございます。

これまでの永年にわたるご労苦とご功績に対しまして敬意を表しますとともに、今後益々のご活躍をご祈念申し上げます。

(通常総会会長挨拶より抜粋)

また、当日は午後5時から、2027年国際園芸博覧会について、小林一美(一社)2027年国際園芸博覧会協会事務次長からご講演をいただいた。(2面参照)

実施予定だった総会後の創立50周年祝賀会は、新型コロナの感染防止のため延期し、来年の開催を予定している。

(6月30日付)
福岡県建築都市部都市計画課長 = 高橋涼(中部地方整備局建政部公園調整官)

(7月1日付)
(一社)2027年国際園芸博覧会協会推進戦略室長 = 脇坂隆一(都市計画課環境計画調整官)
都市計画課環境計画調整官 = 辻本慎太郎(横浜市都市整備局上瀬谷整備・国際園芸博覧会推進室国際園芸博覧会推進部担当部長)
(一社)2027年国際園芸博覧会協会整備部長 = 森口俊宏(内閣府沖縄総合事務局国営沖縄記念公園事務所長)
公園緑地・景観課長補佐 = 三浦美郷(街路交通施設課主査)
中部地方整備局建政部公園調整官 = 武田正昭(中部地方整備局建政部都市整備課長)

協会表彰 55 名を讃える

造園建設功労賞、業績表彰、勤続精励表彰

6月21日に開催された令和4年度通常総会では、議事に先立ち、造園建設功労賞14名、業績表彰29名、勤続精励表彰12名の合わせて55名を表彰、和田会長が表彰状と記念品の授与を行った。



造園建設功労賞 (14名)

総支部	支部	氏名	年齢	所属
北海道	北海道	山本久明	63	株桔梗造園
東北	青森	橋本 正	62	株香月園
〃	宮城	星 直弥	55	星造園土木(株)
関東・甲信	埼玉	今井正一	73	今井造園土木(株)
〃	東京	関根 武	66	内山緑地建設(株)
〃	山梨	依田 忠	60	山梨ガーデン(株)
北 陸	新潟	高野芳輝	70	株高野造園土木
中 部	愛知	鈴木元弘	66	株鈴鍵
近 畿	京都	米田耕一	72	米田造園土木(株)
〃	大阪	坂上民雄	72	関西植木(株)
四 国	徳島	関 正義	68	マルセー緑化建設(有)
九 州	長崎	渡邊道明	58	株兄弟緑地
〃	大分	廣瀬 誠	54	株ヒロセ
本 部	島根	持田正樹	58	株もちだ園芸



業績表彰 (29名)

総支部	支部	氏名	年齢	所属
北海道	北海道	吉田 巧	49	株横山造園
東北	山形	土田一彦	61	株土田造園
関東・甲信	茨城	田口利明	57	第一造園土木(株)
〃	茨城	萩庭偉太郎	51	有小林農園
〃	群馬	菊地章博	48	株菊地造園土木
〃	埼玉	武蔵憲二	66	株日本グリーン企画
〃	埼玉	大野隆司	57	大野園芸興業(株)
〃	千葉	榎原正和	49	株共楽園緑化土木
〃	東京	根本喜好	63	株根本造園

総支部	支部	氏名	年齢	所属
関東・甲信	東京	松田珠樹	58	東光園緑化(株)
〃	東京	野口 寛	53	株石勝エクステリア
〃	神奈川	小山博樹	48	株やまなか園建設
〃	山梨	今村尚人	46	中央造園土木(株)
〃	長野	西 芳幸	61	林業笠原造園(株)
北 陸	富山	西尾倫顕	58	株越路ガーデン
中 部	岐阜	名和知容史	52	株名和装苑
〃	静岡	鈴木勝己	59	天龍造園建設(株)
近 畿	福井	南川正貴	53	株しばなか
〃	滋賀	井上 紳	45	株辻井造園

2027年国際園芸博覧会について

小林事務次長が開催意義や会場計画などを紹介

総会後は、2027年国際園芸博覧会について、同博覧会協会の小林一美事務次長をお迎えし、ご講演をいただいた。

小林事務次長は、大阪万博以来の大規模博覧会であり、「幸せを創る明日の風景」をテーマに、2027年3月19日から9月26日にわたって開催。会場は長年にわたり通信施設として土地利用が制限され、大都市にありながら豊かな自然が残っている貴重な場所で約100haを博覧会に使用。グリーンインフラを実装し、自然共生型の都市モデルとして次世代に継承することとし、屋外展示は園芸への国際理解を深め花き園芸・造園業の

国際的発展のため、各国の地域特性や技術を捉えた展示を行い、技術の進展につなげるほか、シンボル展示では花や緑との関わりを通じ、自然と共生した持続可能で幸福感が深まる社会の創造に向けて、行動変容のきっかけとなる展示体験を創出。SDGsの取り組みの成果の確認、2050年カーボンニュートラルの実現など将来を見据えた取り組みを共有する機会としたいと、概要の紹介と開催に向けての協力を呼び掛けた。



講演する小林一美
博覧会協会事務次長



勤続精励表彰 (12名)

総支部	支部	氏名	年齢	所属
関東・甲信	栃木	種慶太郎	50	有五月女造園
〃	神奈川	松村 学	57	横浜植木(株)
〃	神奈川	岩崎 智	66	株木村植物園
〃	神奈川	丸山喜一	66	株村瀬造園
北陸	石川	花島清彦	56	北造園(株)
中国	岡山	旦 圭一郎	48	株山都屋
〃	岡山	徳田 譲	45	株武田園
四国	愛媛	志摩治雄	47	高須賀緑地建設(株)
九州	佐賀	福光幸広	59	株旭日緑化建設
〃	大分	田村啓造	46	株豊樹園
〃	宮崎	平原和彦	57	株馬原造園建設
沖縄	沖縄	金城信治	56	中部緑化土木(株)

学会の目・眼・芽 第125回

地方創生、SDGs への取り組みが 若者を惹きつけることをご存知ですか？

(公社)日本造園学会理事

縁故なく16年前に富山へIターン、さらに昨年3月に縁故なく熊本へ。地方移住により肌で感じた地域づくりの変化を、4度の日造協ニュースの原稿依頼にて紹介してきました。

今回は、それらを振り返りながら、12年前は萌芽だった地方創生やSDGsは、今はどんな目論見で企業が取り組み、成果として呼応する若者の意識変化を紹介したいと思います。



まず2010年の日造協ニュースにて、造園に馴染み深い「緑」をKey Wordsに、グリーンニューディール、緑の

熊本大学熊本創生推進機構教授 金岡 省吾

社会資本、緑の消費、里山資本主義など、昨今話題のSDGsを先駆ける企業による社会課題解決の萌芽を12年前に紹介し、2015年にはCSRが「戦略的CSR」「CSV」へ深化し、企業活動にて「環境」「子育て支援」「高齢化支援」等の地域課題を解決する地方創生の胎動と、地域課題解決に直結する新たな造園の力の必要な点を7年前に問いかけ、2020年には、小さい公園のパークマネジメントが、ここに住みたいと移住者を呼び込み、出生率を向上させ人口減を克服する事例を紹介しました。



12年の月日がたち、地方創生、SDGsの取組みは売上拡大に直結し始めましたが、それだけではありません。

ある大手企業は「地方創生という言葉にわくわくする。社会の課題解決に役立つ仕事をしたい方、就職しませんか」と、地方創生をリクルーティングの武器にしていることをご存知ですか？「新たなパークマネジメントで地方創生しませんか！」とPRする造園企業の方はいらっしゃいますか？



2020年に紹介した地方創生に直結する小さな公園の事例を始め、大学とともに地方創生する零細企業を講義で取上げると、学生の目が輝き「こんなの知らなかった」「地方創生は面白い」との声があがり、大手企業のように、就職先としての魅力が向上し、若者を

雇用する可能性を見いだしています。

企業の地方創生やSDGs活動は、単なる売上げ増ではなく、若者を惹きつけ、企業価値（ブランド）を向上させる可能性を秘めています。意識変革は大学生ばかりでなく高校生にもこの変化が生じています。



熊本大学では、八代・阿蘇広域・天草・玉名・菊池と手を組み、地方創生に取り組む小さい企業を育み、彼らが大学・高校教育に協力し学生意識を変化させ、若者を地方企業に惹きつける実験を行ってま

「働きやすい職場」「職人の格好良さ」など従来型の企業PRは重要です。

しかしそればかりでなく、皆さんの地方創生がホンモノならば、若者を惹きつけることが可能かもしれません。



地方創生に取り組む小企業の育成



小企業の地方創生の取組みを真剣に聞く学生

麻ひも・麻縄・幹巻テープ・根巻ロール
多数取り揃えています



ジュート（黄麻）の産地
バングラデシュから直輸入

日造協の会員様には全商品15%OFF!※ (2022年8月31日まで)

※お電話でのご注文に限りませ

【電話受付時間 平日8:00~17:00】

TEL: 0250-62-3926

商品は弊社オンラインストアからご確認ください!

<https://www.usui-nouchikusan.com>



麻縄



根巻ロール



しゅろ縄



杉テープ



わら縄



こも(むしろ)

私たちはまごころ企業であり続けます

うすいのうちくさん
有限会社 臼井農畜産

〒959-1944 新潟県阿賀野市金屋765番地

TEL: 0250-62-3926 FAX: 0250-62-1206

臼井農畜産HP

<https://www.usui-niigata.co.jp/>

✉: usui@usui-suibara.co.jp

(令和2年度第3次補正 事業再構築補助金により作成)

令和4、5年度 委員会・部会等一覧

総務委員会

委員	所掌事務	部会名	調査・検討事項	部会委員
【委員長】 大嶋 聡	・会務報告、事業計画 ・規約・規程等 ・総支部及び支部関連事項 ・財務管理 ・会費徴収	財政・運営部会	・総会運営 ・事業報告、事業計画案の立案 ・決算報告、収支予算の立案 ・財政・運営中期計画の点検・評価	◎合間 功隆 正幸 佐藤 浩三 田丸 拓 北條 慎司 藤巻 信幸
【副委員長】 高瀬 勝彦 中山 忠 合間 功 持田 正樹 昌紀 成家 岳		財政基盤強化部会	・会員要件拡大策の立案 ・収益増強具体化策の立案 ・入会促進具体化策の立案 ・会員サービス向上策の立案	◎持田 正樹 四宮 繁誠 鈴木 司三 田丸 上田 高須 盛満 田丸 裕一 下地 浩之
【担当理事】 高須賀 盛満		経営環境改善部会	・国交省等からの調査対応策の立案 ・会員実態調査の企画・分析 ・外国人材の受け入れ制度への検討 ・団体保険制度の改善策の検討	◎大嶋 聡 水庭 義人 鈴木 三 田丸 敬之 高木 雅彦 岩井 雅彦
【委員】 北原 誠 山崎 信幸 丸山 晶己 今西 康彰 岡本 秀一 片岡 成文 中村 満義 森根 清昭		社会保険加入推進部会	・社会保険加入徹底への検討 ・法定福利費内訳明示見積書の普及	◎森川 昌紀 砂押 一成 高木 俊一 佐藤 善隆 大嶋 淳一
		広報活動部会	・広報パンフレットの企画立案 ・HPの運営企画 ・日造協ニュースの編集 ・メールニュース・ソーシャルメディア等による情報提供・交換・共有の立案	◎成家 岳 博貴 田丸 雄枝 前杉 真樹 矢部 宣基 桑原 有賀 光昭
	・普及啓発及び広報活動 ・広報紙の編集・発行 ・造園業に関する情報、資料の収集	総務企画部会	・総務委員会の対応事項の検討 ・各地域からの検討事項収集	◎大嶋 聡 合間 功隆 持田 正樹 成家 岳 昌紀
	・他の委員会に属さない事項			

技術委員会

委員	所掌事務	部会名	調査・検討事項	部会委員
【委員長】 伊藤 幸男	・造園技術・技能の研究開発 ・自然及び生活環境の整備技術 ・造園工事の合理的な施工に関する調査研究	技術・技能調査部会	・技術、技能の継承と評価に関する検討 ・品質管理、工程管理、工事仕様書、積算基準の検討 ・造園新技術の情報収集 ・新たな造園技術の企画検討 ・他団体との技術意見交換 ・施工管理に携わる技術者の人材育成研修の企画・立案・推進	◎佐藤 英介 渡邊 章 角田 亮二 村岡 大賢 吉村 知泰 中村 秀樹 山田 裕之 石井 志
【副委員長】 石出 慎一郎 金城 健太郎 佐藤 英介 大嶋 淳一 坂元 博明 荻野 淳司		造園技術フォーラム部会	・造園技術フォーラムの開催企画 ・技術情報発信・共有化の企画立案	◎大嶋 淳一 四宮 繁伸 河野 友和 石川 典 増田 寿 米岡 伸一郎
【担当理事】 近 陽一郎		技能五輪等部会	・技能五輪全国大会運営参加 ・若年者ものづくり競技大会運営支援 ・技能グランプリ運営支援	◎坂元 博明 卯之原 剛彦 増田 巨正 西村 典 柳原 康弘 奈須 名
【委員】 吉田 巧 増田 博一 松原 大介 水谷 春海 的場 盛州 梶岡 美生 藤田 秀樹 古賀 正		安全部会	・造園工事の安全衛生・労働災害の企画・立案・推進 ・事故発生状況の情報収集とりまとめ ・造園用フルハーネス普及の企画・立案・推進	◎荻野 淳司 雄資 矢野 紀 高田 和 柳田 英樹 内田 卓弘
		技術企画部会	・技術委員会の対応事項の検討 ・各地域からの検討事項収集	◎伊藤 幸男 佐藤 英介 大嶋 淳一 坂元 博明 荻野 淳司
	・安全			
	・その他技術関連事項			

国際委員会

委員	所掌事務	部会名	調査・検討事項	部会委員
【委員長】 山田 拓広	・国際交流及び協力事業	国際事業推進部会	・海外プロジェクト情報の収集・発信 ・海外からの問合せ等への対応の検討 ・海外視察プログラムの企画 ・世界各国の街路樹の育成技術等情報の収集	◎藤田 良司 嘉屋 幸浩 中村 敬太郎 清水 遠 関根 武 北 総一郎 多々良 健司 松本 朗 當内 匡 我謝 修
【副委員長】 北 総一郎 多々良 健司 藤田 良司 松本 朗 當内 匡		海外日本庭園保全・再生部会	・海外日本庭園再生プロジェクト情報の収集・発信 ・海外日本庭園保全・再生活動の企画・立案・推進	◎松本 朗 佐藤 康一 松村 慎治 宮崎 隆史
【担当理事】 久郷 慎治		AIPH 部会	・海外造園関連団体との交流企画 ・AIPH 活動・Green City 活動の企画・立案・推進・情報発信 ・World Urban Parks-Japan 等の連携企画 ・2027 横浜園芸博覧会への対応の検討	◎當内 匡 英明 田口 遠 清水 健資 大島 拓 山田 拓広 【アドバイザー】 和田 新也
【委員】 嘉屋 幸浩 佐藤 康一 田口 健資 大島 隆史 宮崎 清昭 森根 敬太郎 中村 遠 清水 武 関根 松村 一		国際企画部会	・国際委員会の対応事項の検討 ・各地域からの検討事項収集	◎山田 拓広 藤田 良司 松本 朗 當内 匡
	・その他国際交流推進関連事項			

は新任

事業委員会

委員	所掌事務	部会名	調査・検討事項	部会委員
【委員長】 正本 大	・ 公益活動の戦略・企画の立案 ・ 研修・教育 ・ 人材育成部会 ・ 造園緑化事業の拡大推進のための要望等 ・ 都市や地域の緑の再生と構築 ・ 表彰・顕彰 ・ その他事業関連事項	造園フェスティバル推進部会	・ 全国造園フェスティバル企画立案 ・ マスコミへの情報発信策の立案 ・ 魅力ある産業のPR・活動の企画立案	◎関根 武 坂井 文浩 丸山 健一 室橋 智史 桑原 宣基
【副委員長】 内山 晴芳 池下 大介 関根 武 山田 通明 森川 昌紀 水庭 博		全国造園デザインコンクール等推進部会	・ 全国造園デザインコンクール実施計画の立案 ・ 全国高等学校造園教育研究協議会等との企画・立案・推進	◎山田 通明 嘉屋 幸俊 菅野 智 石井 直樹 堤 明伸 窪田 洋 吉村 建介
【担当理事】 古積 昇		地域リーダーズ	・ 地域リーダーズ活動支援 ・ 経営研修会企画 ・ 造園施工管理技術検定受験対策講習会企画立案 ・ 職長・安全衛生責任者講習の企画立案	◎森川 昌紀 菊地 章博 荒井 一行 大木 厚男 南 雅義 松戸 克浩
【委員】 阿部 哲也 菅野 貴 野上一志 南 雅義 菱川 清 鶴田 忠嗣 玉那覇 和男				◎松戸 克浩 古積 昇 岩間 紀久裕 廣部 修平
			要望・提言活動部会	・ 国交省、環境省本省との意見交換会の開催企画 ・ 総支部・支部実施の地方整備局、地方環境事務所等への要望活動へのサポート企画 ・ 要望・提言活動の情報共有化推進企画
		事業企画部会	・ 事業委員会の対応事項の検討 ・ 各地域からの検討事項収集 ・ その他事業関連事項	◎正本 大 関根 武 山田 通明 森川 昌紀 水庭 博

資格制度委員会

委員	所掌事務	部会名	調査・検討事項	部会委員
【委員長】 卯之原 昇	・資格の認定 ・資格の普及 及び活用	街路樹剪定 士制度部会	・街路樹剪定士制度の運営 ・実施計画の立案 ・制度の普及、改善、運営効率化の企画	◎吉村 長泰 大嶋 淳一 卯之原 昇 吉村 知泰 大嶋 二郎
【副委員長】 高石 正弘 川津 潔 吉村 長泰 鈴木 義人 中村 秀樹		植栽基盤 診断士 制度部会	・植栽基盤診断士制度の運営 ・実施計画の立案 ・制度の普及、改善、運営効率化の企画	◎高石 正弘 石出 慎一郎 間庭 直行 荻野 淳司
【担当理事】 執行 英利		登録造園 基幹技能者 制度部会	・登録造園基幹技能者講習の運営 ・実施計画の立案 ・制度の普及、改善、運営効率化の企画 ・建設キャリアアップシステムに関わる造園 技能者能力評価業務の運営	◎鈴木 義人 大木 厚男 稲富 俊広
【委員】 喜多 伸行 武田 定修 依田 忠 福田 智幸 大島 健資 福島 慶一 稲富 俊広 赤嶺 大佑		・造園に係わる 資格	新規制度等 部会	◎中村 秀樹 鈴木 義人 齊藤 典之 野間 秀行
		・その他資格 関連事項	資格制度 企画部会	・資格制度委員会の対応事項の検討 ・各地域からの検討事項収集

造園領域発展戦略委員会

委員	所掌事務	部会名	調査・検討事項	部会委員
【委員長】 田丸 敬三	・アクションプログラムの推進 ・日造協の中長期施策の検討	戦略立案部会	・日造協活動の成果・実績評価 ・今後の造園界の将来構想の企画 ・日本庭園文化の情報発信 ・創立 50 周年記念事業の企画・立案・推進 ・会員からの提案によるプロジェクトの企画・立案・推進	◎藤巻 慎司 田丸 敬三 渡部 敦 正典 横田 純 西尾 倫 入谷 芳郎 木下 善貴 浩之
【副委員長】 久郷 慎治 持田 正樹 藤巻 慎司 水庭 博 酒井 一江 四宮 繁		担い手育成・確保推進部会	・担い手育成・確保行動計画の推進 ・働き方改革の企画・立案・推進 ・本部・総支部・支部実施の資格試験・研修会・講演会開催情報の共有化推進	◎水庭 博 卯之原 昇 大嶋 聡 通明 山田 昌紀 森川 淳一 酒井 一江
【担当理事】 中嶋 和敏		女性活躍推進部会	・職場における環境整備策の推進 ・女性の積極的な活用促進策の推進 ・女性定着促進行動計画の推進	◎酒井 一江 中嶋 勝美 小松 恭子 山口 聖子 坂上 恵保 松戸 幸子 桑園 亜希子 中川 京子 藤本 加奈子
【委員】 渡部 敦 田口 正典 川瀬 勝之 入谷 芳郎 山本 正聡 久保 和則 下地 浩之		会員拡大プロジェクト推進部会	・会員拡大プロジェクトの企画・立案・推進	◎四宮 繁 山口 英勝 遠藤 征矢 松戸 克浩 藤巻 慎司
【顧問】 須磨 佳津江 浦井 史郎		戦略企画部会	・戦略委員会の対応事項の検討 ・各地域からの検討事項収集	◎四宮 繁 田丸 敬三 藤巻 慎司 酒井 一江 水庭 博

倫理委員会

【委員長】 【委員】	有路 信 黒田 憲司、月山 光夫	・会員企業による造園建設業の事業活動において生じた会員企業倫理要綱に定める違反行為等に関する事項
---------------	---------------------	--



建退共のイメージ写真

建設業界の皆様へ

●加入できる事業主
建設業を営む事業主

●対象となる労働者
建設業の現場で働く方

●掛金は
日額 320円

独立行政法人 勤労者退職金共済機構
建設業退職金共済事業本部

建設業界の皆様へ

●加入できる事業主
建設業を営む事業主

●対象となる労働者
建設業の現場で働く方

●掛金は
日額 320円

国が作った退職金制度、建退共には加入しませんか

福祉の増進と企業の振興のための退職金制度です
建設工事の第一線で働く優秀な人材確保にも寄与

◎法律に基づき運営される国が作った制度
◎建退共には加入し、履行している場合は、「経営事項審査」で加点評価
◎国からの財政上の支援
(国の助成により掛金の一部が免除)

特長

◎掛金は全額非課税
(損金または必要経費に算入できます)
◎複数の企業間で就業しても通算して退職金を支給
◎加入の手続きは簡単
(各都道府県の建退共支部で加入)

建退共の掛金が
電子申請で
納付可能になりました。

独立行政法人 勤労者退職金共済機構
建設業退職金共済事業本部
〒170-8055 東京都豊島区東池袋1丁目24番1号(ニッセイ池袋ビル)
TEL 03-6731-2866(ダイヤル) FAX 03-6731-2895

建退共のホームページを
ぜひ、ごらん下さい

建退共

検索



長野県
ふるさと自慢

おいしいワインとワイナリーの8市町村

我が長野県は全国で4番目に広く南北に細長い県です。

日常遠方とは行き来も少ないので、ローカル的な視点で私の住んでいる近隣について、触れてみたいと思います。北陸新幹線長野と軽井沢の中間上田市が私のふるさとです。

この地域は自慢できるものはいくつもありますが、おいしいワインとワイナリーのことについて書いてみます。

この地域は20年くらい前から小規模ワイナリーができて始め、今では20以上となり、長野県でも有数なワインづくりの盛んな地域となっております。

この地域とは東から佐久市、立科町、東御市、長和町、上田市、青木村、坂城町、千曲市の8市町村を言います。

あまり聞きなれない市町村もあるかもしれません。この地域の目覚ましい発展は8市町村が合同で、酒税法で定める正規の最低生産量(6,000ℓ)の3分の1の規模で免許が取れる構造改革特区の認可を受けたことによ

今回、寄稿の機会をいただきありがとうございます。

私には22年間付き合っている大親友がいます。彼女は正直でいつも明るく、周りには人があふれ、そして友達を前向きな気持ちにさせるのが得意な人です。

肝胆相照らす

高校を卒業してから、親友と彼女のご主人も一緒に海外旅行や離島にダイビングに行ったり、彼女が当時好きだった『少女時代』を見るため新潟に行ったり、またその彼女が大好きなフジコヘミングさんのコンサートを見るため名古屋に行ったり、さまざまな思い出があります。コロナ禍の前は毎日の様に彼女の家に行き、家族のように過ごしていました。

今でも親友家族と出かけたり、また二人で出かけたりしていますが、彼女とはどこに行っても、何を食べてもおいしい食事になります。

二人で何気ない会話をしながら食べるおにぎりは、どんな高級な料理にも勝ります。

私にとっては何を食



るか?ではなく“誰と食べるか?”“誰と出かけるか?”がとても大事なことです。

私が信頼できる親友を作りたいと考えるようになったのは、亡き母が関係しています。

当時、12歳だった私は母のお通夜で母の親友が周りを気にすることなく、母の棺に縋り付いて泣いている姿を見て、私も『心の底から信頼できる親友がほしい』と心に決めたのを覚えています。

その後、今の親友と出会えて、なぜか波長が合って、心の底から笑いあえて、こんな見方もあるんだと気づかされたり、さまざまな人生の場面でいつも良い影響を受けています。

私と親友は『肝胆相照らす』の関係です。彼女とは生涯の友としていつまでも、親しくしたいと思っています。



リュードヴァン

るもので、これが大きな後押しとなっております。

地元産ブドウを100%使用したシャルドネ、ソービニヨン・ブラン、ピノ・ノワール、メルロー、カベルネ・ソーヴィニヨンなど、お馴染みのワインがそれぞれのワイナリーの特徴ある仕上がりになっております。

中でも東御市には12のワイナリーがあり、この地域の先駆者でもあり指導者でもある玉村豊男氏と小山英明氏のヴィラデストガーデンファームアンドワイナリーとリュードヴァンのワインは、世界トップレベルと言われている。

この地域の他のワイナリーのワインもどれも素晴らしく、お気に入りのものがあるのですが、値段



アトリエ・ド・フロマージュ

が高く毎日いただくという訳にはいかないのが、頭の痛い話です。

長野県には、他に桔梗ヶ原、小布施などにも有名ブランドのワイナリーもあります。皆さんぜひ東御市周辺のワイナリー巡りに出掛け、ワインの飲み比べをしてみませんか?お待ちしております。

また東御市には、1982年創業のチーズの専門店アトリエ・ド・フロマージュがあり隣接してレストランもありますの



ブドウ畑



ヴィラデストガーデンファームアンドワイナリーで、一緒に楽しんでいただけたらと思います。

山崎 信幸(長野県支部 株長遊園)

日造協 新入会員のご紹介

社名 / 住所 ☎	代表者 / FAX
(株)福田造園 福田 智典 栃木県鹿沼市玉田町 442-6 ☎ 0289-62-5046 FAX 0289-65-2947	
(有)山田造園 山田とし江 千葉県県戸市小金原 2-16-1 ☎ 047-341-3258 FAX 047-342-8940	

社名 / 住所 ☎	代表者 / FAX
三河造園(株) 中原 真人 愛知県豊橋市北島町字北島 50-1 ☎ 0532-53-1901 FAX 0532-54-8425	
(株)涼樹園 山中 涼 大阪府茨木市上穂積 4-3-7-10 ☎ 072-623-1128 FAX 072-623-1158	
(有)丸二緑地 鈴木 将宏 広島県広島市安佐北区安佐町大字飯室 4415-1 ☎ 082-835-2666 FAX 082-835-2667	

事務局の動き

- 【7月】
- 5(火)・広報活動部会
 - 7(木)・運営会議
 - 11(月)・植栽基盤診断士認定委員会(試験部会)
 - 12(火)・登録造園基幹技能者講習委員会
 - 13(水)・全国都市緑化祭
 - ・造園フェスティバル推進部会
 - 14(木)・植栽基盤診断士認定委員会
 - 21(木)・技術企画部会
 - 24(日)・全国都市緑化北海道フェア閉会式
 - 26(火)・建専連役員と地方整備局等幹部との意見交換会(東北)
 - 27(水)・若年者ものづくり競技大会~7/28

- 【8月】
- 2(火)・広報活動部会

委員会等の活動

- グリーンインフラ産業展におけるグリーンインフラ官民連携プラットフォーム実行委員会
- 5/30・6/28 2023年2月1日~3日の開催に向け企画検討
- 広報活動部会
- 6/6 日造協ニュース6~10月号の内容について審議
- 全国造園デザインコンクール等推進部会
- 6/7 応募要項、表彰式等スケジュール、運営マ

- ニユアル等について審議
- 技能五輪全国大会競技委員会
- 6/8 競技課題、課題設定、会場等について審議
- 女性活躍推進部会
- 6/9 仙台高等専門学校出前講座。「造園建設業の仕事入門」を中心に講義
- 造園技術フォーラム部会
- 6/10 造園技術フォーラム(熊本)の開催結果と改善及び造園技術フォーラム(仙台)の開催計画を審議
- 登録基幹技能者制度推進協議会総会
- 6/17 令和3年度の決算報告と事業報告、令和4年度の事業計画と予算について審議
- 地域リーダーズ勉強会
- 6/18 ウポボイ視察、地域リーダーズ会合、造園学会の研究発表聴講、造園学会のミニフォーラム、北海道緑化フェア視察を実施
- 北海道緑化フェア 庭園出展コンテスト審査会
- 6/20 企業・団体等および高校生による庭園計35作品を審査
- 登録造園基幹技能者講習委員会(試験委員会)
- 6/24 テキストの改訂、試験問題、更新講習の課題等について審議
- 街路樹剪定士認定委員会
- 6/28 街路樹剪定ハンドブックの改訂、街路樹剪定士研修会・認定試験の開催、街路樹剪定士指導員研修会・スキルアップ研修会の開催、街路樹剪定士更新手続き等、試験問題について審議
- 技能五輪全国大会競技委員会
- 6/29 11月開催の競技課題について検討

【造園用フルハーネス型墜落制止用器具の販売】

★日造協では、技術委員会安全部会を中心に労働安全衛生規則の改正に伴い造園作業に適したフルハーネス型墜落制止用器具を開発などを進めてきました。

この度、日造協安全部会の群馬庚申園(株)様から「造園用フルハーネス型墜落制止用器具」を会員の皆様へ特別価格で提供とのご案内がありました。

ご希望の方は URL (<http://shop.kousinen.com/>) よりお申し込みください。

編集後記 エネルギーの安定供給がいかに重要か思い知らされる猛暑電力危機ということです。

草刈りの飛び石を抑制



回転ハサミ式なので
シャープな切れ味



Superカルマー
●国土交通省 NETIS 過去登録製品
●日本建設機械施工大賞 受賞製品



IDECH 刈払機アタッチメント



雑草を削って粉碎

フリーハンマー式なので
雑草を 粉碎 & 減容



雑草粉碎ブレード
うね草取りまー PRO
車輪付きでラクラク



IDECH 株式会社 アイデック
IDECH CORPORATION

〒675-2302 兵庫県加西市北条町栗田 182
TEL.(0790)42-6688 FAX.(0790)42-6633
E-mail:info@idech.co.jp

アイデック公式ホームページ
<http://www.idech.co.jp> 検索



アイデック公式 Facebook
最新情報や動画をご覧いただけます

